



平成21年3月31日(火)

バイオマスプロジェクトチーム  
(環境生活部資源循環推進課)

## 1. 事業の進捗状況等

バイオエタノール製造プラントの視察(JA全農にいがた)

今後のバイオエタノール利活用の推進のため、1月16日に新潟市の先進事例を視察しました。施設は稼働前ということで最終製品はまだ製造されていませんでしたが、イネ原料バイオエタノール利活用の条件は整っており、今後の成果が期待されます。

千葉県でも、(株)本田技術研究所が木更津市にバイオエタノール研究施設を、日伯エタノール(株)が袖ヶ浦市にE3製造施設を設置することとなり、今後も利活用の推進を図っていききたいと思います。



施設の様子

千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト

「木質プラスチック部会(平成20年度第2回)」

今年度最後の同部会が、2月26日に、事務局のある千葉県産業支援技術研究所で開催されました。このなかで今年度の試験研究、製品開発、普及啓発の成果・実績が関係機関から中間報告されました。また、来年度の取り組みについて事業計画案等の意見交換も行われました。

今年度までの中間報告書も今後まとめられる予定です。



部会の様子

日伯エタノール袖ヶ浦事業所開所式(3月2日)

同社は、基材ガソリンと国内で製造されたバイオエタノールを混合して、E3ガソリンを製造する施設です。このたび初出荷されることとなり開所式が行われました。製造されたE3ガソリンは新宿御苑(東京都)内のGSで政府系公用車に利用される予定です。



テープカット

## 2. 国との連携

バイオマス・ニッポン総合戦略関東地域連絡協議会第2回幹事会

同協議会は関係省庁及び関東甲信越10県ほかの幹部で構成され、平成15年から開催されていますが、その担当者レベルの意見交換会である幹事会が昨年度よりスタートし、2月5日に第2回目の幹事会が開催され、各都県の状況報告、意見交換等が行われ当チームも参加しました。

バイオマス利活用加速化事業(広域化)検討委員会

2月9日、3月6日に第2回、第3回の検討委員会が開催されました。同委員会は、(株)循環社会研究所が農林水産省より委託されたもので、バイオマス利活用の広域化について報告書をまとめるべく有識者で検討を行っています。本県からは井原環境生活部次長が委員として参加しました。

#### 第4回地域LCA協議委員会

3月11日に、今年度第4回目の地域LCA協議委員会が開催され、(独)産業技術総合研究所の食品残さの飼料化に関する研究や、芝浦工業大学によるバイオマス利活用のコストに関する研究の説明を受けたほか、当チームでの今後のバイオエタノール利活用の推進についてアドバイスをいただき、意見交換を行いました。



研究発表の様子

### 3. 普及啓発活動

#### 千葉県野鳥の会第36回定期総会記念講演会(習志野市内)

千葉県産木質プラスチック製エコデコイを使った環境学習教材の普及啓発を図るため、1月24日に千葉県野鳥の会が主催した記念講演会において、当チームで千葉県のバイオマス利活用について講演するとともに、エコデコイの色塗り体験を行いました。



会場の様子

#### エコフィードに係る説明会

(1月27日、2月10日、24日、3月10日)

エコフィードとは利用されなかった食品等の残さを処理した家畜用飼料のことで、バイオマス資源の新たな利用先として有望視されており、この普及を図るため各種会合などの機会を利用して説明を行いました。

#### 木質系ワークショップ(都内)

2月19日に廃棄物研究財団の研究の一環として木質系ワークショップが開催され、当チームが講演を行いました。その後、(独)国立研究所を座長として総合討議が催され、活発な意見交換が行われました。

#### バイオマス研修会(八千代市内)

3月1日に、八千代市が主催するバイオマス研修会が開催され、当チームも千葉県のバイオマス利活用の推進について講演を行いました。この会は主に環境問題の関係者を対象として開催されましたが、68名の参加者を数え盛況となりました。



研修会場の様子

#### バイオマスエネルギーセミナー(千葉市内)

3月4日に関東バイオマス発見活用協議会と共同開催でバイオマスエネルギーセミナーを開催しました。

悪天候の中、117名の参加者を迎え盛大なセミナーとなりました。

内容は国による最新の関係法令の解説や、イネを原料としたバイオエタノール生産に関する講演など今後のバイオエタノール利活用や木質ペレットについて講演していただきました。



セミナー会場の様子

#### 千葉県木質バイオマスセミナー(県庁内)

3月5日に、今年度で終了する千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト「高機能木炭部会」の研究成果報告会を兼ねたセミナーを開催しました。

80名の参加者を集め、木炭利用に関する講演や実際に試験・研究を行った担当者による総合討議が行われました。



セミナー会場の様子